

令和5年 第1回能登町教育委員会定例会（会議録）

- 1 開催日時 令和5年1月12日(木)
開会 午後2時30分
閉会 午後3時30分
- 2 開催場所 能登町役場3階 教育委員会室
- 3 出席者 教育長 眞智 富子
教育長職務代理者 上結 謙一郎
委員 濱高 芳美、梅 佐紀子、上見 正人
- 4 事務局 局長 今井 久幸
次長 小原 正義、石崎 宏子
- 5 傍聴者 なし
- 6 会議日程及び採決の結果
日程第1 開会
日程第2 書記の指名
日程第3 会議録署名委員の指名
日程第4 教育長報告
日程第5 議件
第1号 学年始休業日の変更について

日程第6 報告
第1号 能登町小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針及び実施計画に関するパブリックコメントについて
第2号 能登町いじめ問題対策協議会について(1月11日開催)

日程第7 その他
新任教育委員研修会(2月1日 金沢市)、立志式 2月3日(臨席願ひ)

7 会議録

開 会

(眞智教育長)

それでは、ただ今から第1回能登町教育委員会定例会を始める。

書記の指名 書記として、石崎 宏子を指名する。

会議録署名員については、出席委員全員ということで了承願う。

教育長報告

(眞智教育長)

本年初めての定例会、今年もよろしくお願いいたします。

先日、1月 8 日に「二十歳のつどい」が無事に開催された。中学校時の担任の先生や社会教育委員、教育委員のみなさんにご出席いただきお礼申し上げます。対象者は122人でうち101人が出席、全体の8割のご参加となった。当日の様子は開始5分前にはきちんと揃い、席に着き、式典に相応しい対応であった。

次に、社会教育施設「中央図書館」について、当町で今年度採用した図書館司書職員が全国では拡大している取り組みで「ヤングアダルト向けコーナー」を設けることとしている。啓発チラシを作成し、中高生の利用を拡大、今まで能登町ではそのようなコーナーがなかった。2月中旬には、コーナーを設置できる見込み。次回の会議以降の様子をお知らせできると思う。

来年度、星の観察館満天星が30周年を迎える。記念事業について現在企画をしている段階。以前、勤務していた職員にも協力願うこととしており、記念講演やコンサートを想定している。

真協遺跡縄文館については、現在、空調工事を実施しており、職員は遠島山公園施設の収蔵品の整理作業をしている。二つの旧家の建物については老朽化が著しく今後、取り壊しなど予定されている。旧家の関係者にはご理解をいただいている。

続いて、12月上旬に行われた県評価問題の結果をお示しする。

(詳細について説明)今後の授業に活かして欲しい。

次に議件の審議を行う。第1号 学年始休業日の変更について 説明願う。

議件

(小原事務局次長)

第1号 学年始休業日の変更について 説明する。

能登町公立学校管理規則により、第5条第2項の定めにより、4月 6 日とする。

校長会からの申し出により、入学式までに 3 日間の営業日を保障するものである。参考までに後年度の日程についても示してある。

(資料に基づき説明)

(眞智教育長)

教育委員会が必要と認めれば、休業日の変更が可能。審議をお願いしたい。

(上結職務代理人)

令和10年のところは5日に実施するということか。

(眞智教育長)

そのようになる。校長会からの申し出により意見聴取した。規則を変更するまでもない考える。

(上結職務代理人)

規則の休業日4日までを変更しないということか。営業日が不足する時に1日休業日を増やすということか。週休二日制が実施され今までやってきたが。

(眞智教育長)

そうである。令和5年度は5日までに変更ということ。このように、保護者へ案内したい。委員のみなさんにも臨席をお願いすることになる。異議ないか。

(各委員)

異議なし。

報告

(眞智教育長)

報告第1号能登町小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針及び実施計画に関するパブリックコメントについて報告する。

(小原事務局次長)

配布資料に基づき、オンライン回答が4件、電話回答が1件。回答について1月中に行い、来年度各地区への説明を行う。概ね、統廃合を進めて欲しいという内容が多かった。

(眞智教育長)

今後、本計画策定にあたり、各委員からの意見をいただきたい。5分くらい時間をとるので、資料の意見にお目通ししていただきたい。短い時間で恐縮ですが、気になるところなどあれば意見をいただきたい。計画素案を大きく変更するものではない。

能登町らしさを大切にすることも必要、部活動のことも国の動きが少し鈍ってきている。

課題はたくさんある。協議会では出来るところから整えていきたいと考えている。

(梅委員)

感想だが、地域コミュニティの視点が考えさせられる。以前は学校を核として、発表(文化祭)など柳田小学校で取り組んだことがある。令和の能登町として、地域コミュニティは、子ども達の人数が少なくなってきたいて、婦人会などの組織も衰退傾向にある。これまでと、大きく変化してきている。

(濱高委員)

学校が担う役割だけではなく、子どもをどうするか地域全体で考えていかなければならないのではないかと感じた。地域コミュニティは公民館含め、未来を考えていく。子どもたちが少ないことばかりが課題ではなく、未来は明るいきざしがあると感じた。

(眞智教育長)

今ここで、何かを決定するわけではない。帰宅後であっても気になることがあれば、次回の定例会でお聞かせ願う。議会全員協議会でも説明を行うこととしている。

(上結職務代理者)

パブリックコメントでたくさんの意見を書いてきた方、大変ありがたい。これだけ真剣に考えていただいている。

(眞智教育長)

これだけの貴重なコメントがくるのも、学校のことならではだと思ふ。
次に、報告2号 能登町いじめ問題対策協議会について報告する。

(小原事務局次長)

先日行われた、能登町いじめ問題対策協議会について資料に基づき説明する。
(資料に基づき説明)

(眞智教育長)

相談先への周知も重要である。相談先の紹介など。カナリアの周知について不足しているかもしれない。学校での相談機関としての周知。

生徒指導提要について紹介する、12年ぶりに改訂された。様々な場面を想定し、記載されている。校長会において、これを基に校長に指示する予定。

(上結職務代理者)

SNS でのいじめなどはあるのか。新聞で、そういった記事を見かける。タブレットがひとり1台ある、それを使ってということを見かける。それを使うとできるのか。見えにくい問題である。

(小原事務局次長)

現在は SNS のいじめは学校から報告はない。小学校では、ゲーム内でのトラブルはあるようだ。モラルの問題もある。

(上結職務代理者)

法律ができた時に、担任任せではなくチームで取り組むことが重要であるが、実態はどうか。子どもの気持ちがすっきりするように、教師が取り組んでいくことが大事だ。この協議会はいつからしているのか。

(眞智教育長)

経験年数5年未満の生徒指導担当が多い。当然、職員間でフォローしてチームで取り組んでいる。波及して引き込まれる事案が心配で、小さな芽をつむことが大切である。過去に、嫌がるニックネームで呼ばれ件、指導した経験ある。

協議会は昨年から実施している。今年は2年目。

学校の認知件数について、教育委員会で確認し、第三者の視点も取り入れることが大切である。

その他

(眞智教育長)

新任教育委員研修会について(調整)

立志式は2月3日に開催。昨年はWEB開催。今年は出来るだけ対面で、と考えていたが沖縄からくるのが難しく今年もオンラインでの実施になるかもしれない。中学2年生の90人が対象。

(講師紹介)

キャリア教育の一環として実施したい。今後、町内の方はゲストティーチャーとして授業出来るので、立志式は県外の方など招聘したい。委員のみなさんもぜひお越し願う。

(梅委員)

先日、上町地内の通学路除雪について、お願いしたところ速やかに対応して頂いたと聞いた。地域の方々が喜んでいました。

(濱高委員)

公民館の利用について、地域住民からの意見を伝える。コロナ禍の影響で、従来かなり縮小してきたが、現在は柳田公民館の活動のようにかなり全体が戻ってきているにもかかわらず、これはダメとか、利用しにくいことを聞いた。公民館の利用状況について教えて欲しい。

(眞智教育長)

各館の利用状況について、教育委員会事務局から公民館主事へ聴き取りし利用状況について確認する。次回の定例会で結果をお知らせする。

次回の定例会については2月8日をお願いしたい。第1回定例会を閉会する。